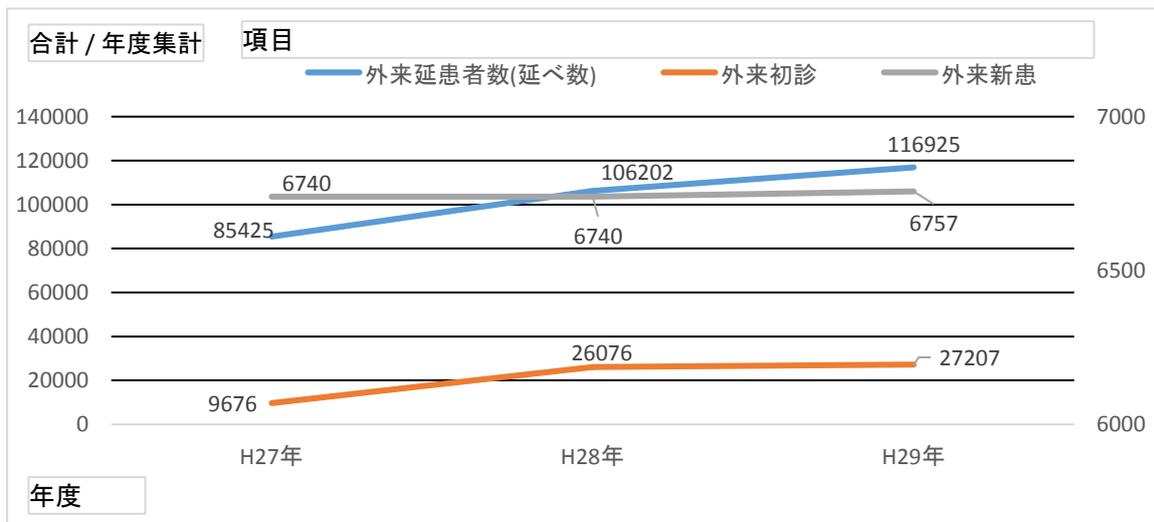


## 柏たなか病院 臨床指標の公開

医療の質を具体的な数値として示し、客観的に評価し、医療の質の向上への課題や改善点を見出し、今後の継続的な向上に役立てることを目的としています。

今後、データを定期的に公表し、医療の質の向上に努めていきたいと考えております。

### ◆外来患者延べ数

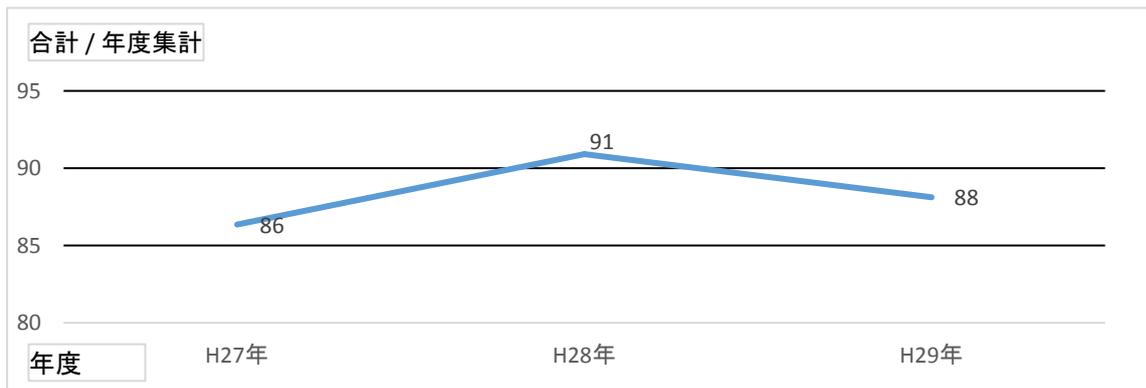


指標の説明 1日当たり平均して何人の患者さんが外来を受診されたかを表す数値です。  
H27年病院移転後より新患・延べ数共に増加しています。

指標の計算方法 (分子:年間外来患者) / (分母:年間外来診療実日数)

備考 病院移転H27年11月

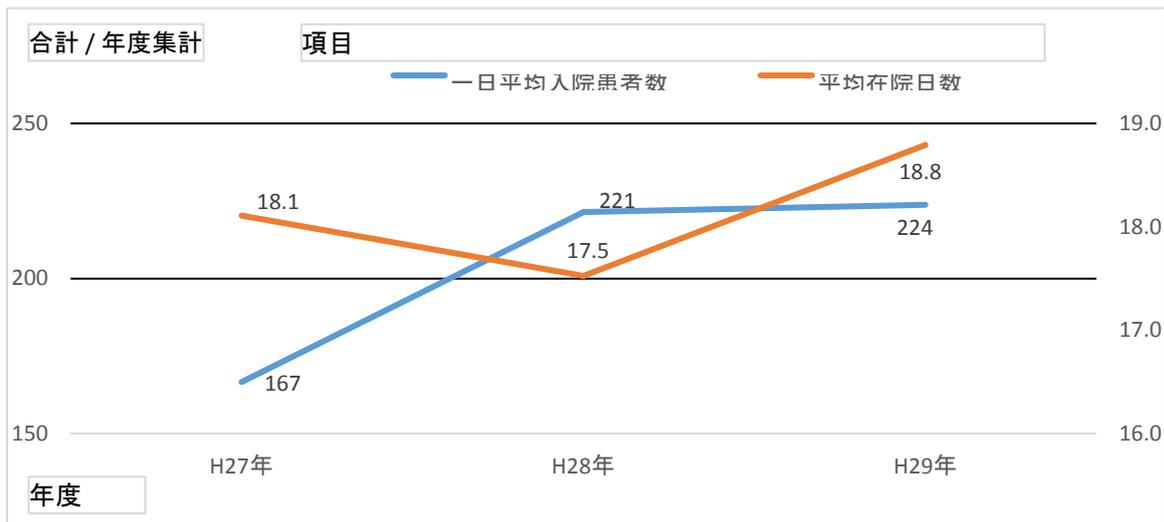
### ◆病床稼働率



指標の説明 病床がどの程度、効率的に稼働しているかを示す指標です。  
100%に近いほど空き病床が無い状態で利用されていることとなります。  
一方、救急入院等に対応する病床を常に確保しておく必要もあります。

指標の計算方法 (分子:年間入院患者延べ数) / (分母:許可病床数 × 年間入院診療実日数) × 100

◆1日平均入院患者数と平均在院日数



(1日平均入院患者数)

指標の説明 1日当たり平均して何人の患者さんが入院されたかを表す数値です。

指標の計算方法 (分子:年間入院患者延数)/(分母:年間入院診療実日数)

備考 許可病床数:H27年11月より166床から246床へ

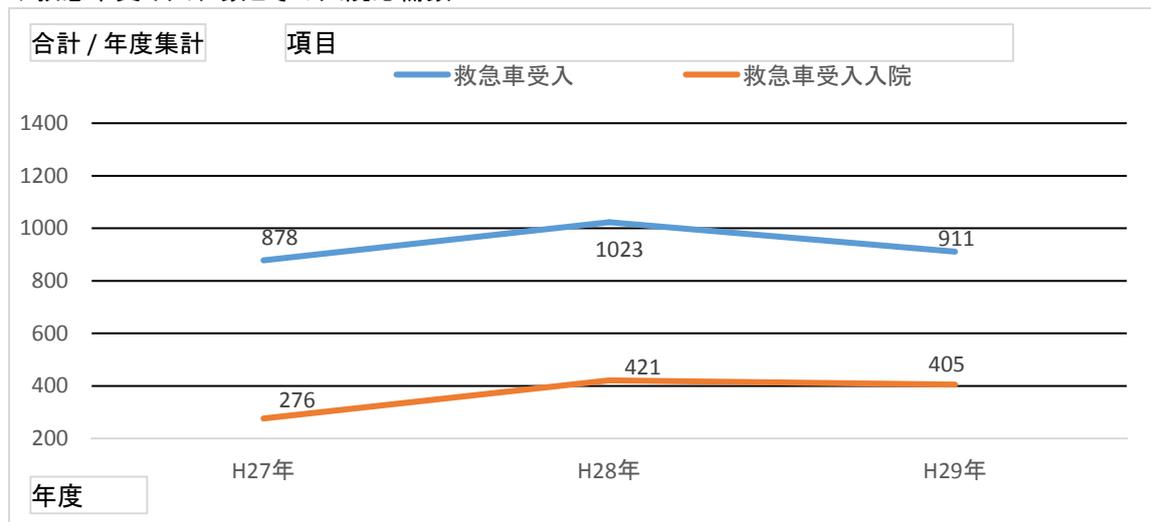
(平均在院日数)

指標の説明 病院全体で1人の患者さんが何日間入院したかを示す指標です。患者さんの重症度や疾病によって入院日数に違いがありますので、単純に比較することはできませんが、医療の質の保証と効率化が平均在院日数を短くします。

当院の施設基準上の上限は21日です。

指標の計算方法 (分子:年間在院患者延数)/(分母:(年間新入院患者数+年間退院患者数)×1/2)×100

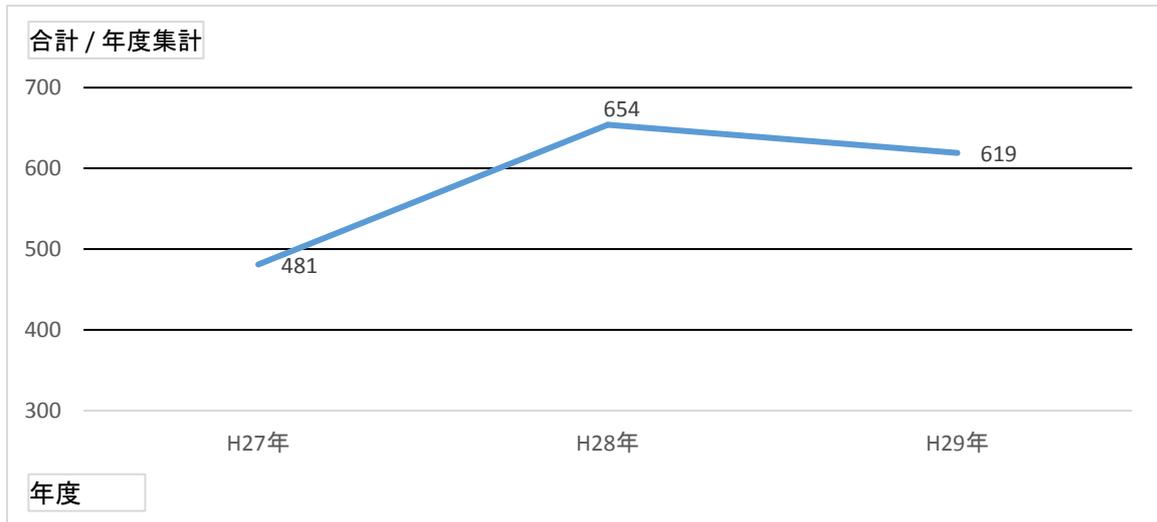
◆救急車受け入れ数とその入院応需数



指標の説明 救急車の受け入れ台数は、救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけの救急車の受け入れが出来たかを示す指標で、病院の救急診療を評価する指標となります。地域医療への貢献を示す指標にもなります。救急医療の機能を測る指標であり、救急車受け入れ要請のうち、入院受け入れができた件数を表しています。31.4%-41.1%-44.4%と年々上がってきています。

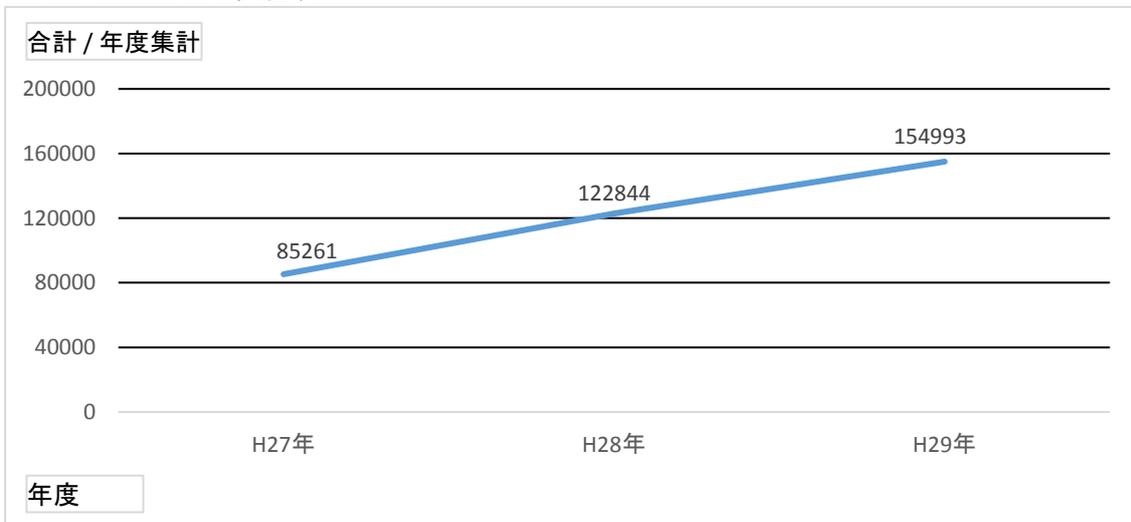
指標の計算方法 1年間に当院が受け入れた救急車の台数とその内入院となった件数

◆年間手術件数



指標の説明 手術スタッフ、設備、手術時間等の効率的な運用を総合的に判断する指標です。  
 指標の計算方法 1年間に当院で実施した手術件数  
 備考 主な診療科: 消化器外科、整形外科、脳神経外科、婦人科、眼科

◆リハビリテーション実施数



指標の説明 治療後、できるだけ早期にリハビリを開始することが、機能の早期回復と低下抑制につながります。  
 又、慢性期・維持期のリハビリも機能低下を防ぐものと考えています。  
 当院ではリハビリの質を保ちながら、適切な療法士の配置に努めています。  
 値の解釈 より高い値が望ましい  
 指標の計算方法 院内実施の全てのリハビリ単位数